

[普及事項]

成果情報名：県北部におけるモモ「夏雄美」の品種特性

研究機関名 果樹試験場 総務企画室（かづの果樹センター）

担当者 長崎仁甚・他3名

[要約]

モモ「夏雄美（なつゆうび）」は、「日川白鳳」とほぼ同時期の7月下旬から8月上旬に収穫期を迎える早生種である。「日川白鳳」に比べ、糖度が高く、食味は良好であり、県北部で普及性がある。

[キーワード]

モモ・品種・果実品質・夏雄美

[普及対象範囲]

県北部モモ栽培地域

[ねらい]

モモのリレー出荷を可能にするため、主力品種の一つである中生種「あかつき」よりも早く収穫期を迎える品種について、県北部における果実品質等の特性を明らかにする。

[成果の内容及び特徴]

- 1 初期生態は「あかつき」や「川中島白桃」とほぼ同時期である（表1）。また、花粉を有し、結実は良好である。
- 2 果重は約280gで、着色は「日川白鳳」と同等で良好である。糖度は11～12%で「日川白鳳」より1%ほど高く、食味は「日川白鳳」より良好である（表2）。
- 3 収穫時期は「日川白鳳」と同時期で、「あかつき」より17～21日ほど早い7月下旬～8月上旬であり、満開日から収穫までの成熟日数は85～92日である（表2）。
- 4 核割れ果の発生程度は、「あかつき」よりやや多く、「日川白鳳」と同程度である（データ省略）。また、果面荒れは少なく、せん孔細菌病の果実での発生が少ないため、無袋栽培が可能である。

[成果の活用上の留意点]

- 1 収穫適期を過ぎると急激に軟化するため、満開日からの成熟日数や手触りから適期を判断し、収穫が遅れないように注意する。

[具体的なデータ等]



写真 「夏雄美」の果実

表1 初期生態

品 種	調査年	発芽期	展葉期	開花始期	満開期	落花期
夏雄美	2021	4 / 1	4 / 28	4 / 27	5 / 4	5 / 9
	2022	4 / 9	4 / 28	4 / 27	5 / 4	5 / 11
	2023	3 / 26	4 / 21	4 / 19	4 / 27	5 / 5
	3カ年平均	4 / 1	4 / 25	4 / 24	5 / 1	5 / 8
あかつき	2021	4 / 1	4 / 27	4 / 25	5 / 3	5 / 13
	2022	4 / 7	4 / 26	4 / 25	5 / 2	5 / 9
	2023	3 / 25	4 / 21	4 / 19	4 / 27	5 / 4
	3カ年平均	3 / 31	4 / 24	4 / 23	4 / 30	5 / 8
川中島白桃	2021	4 / 3	4 / 28	4 / 27	5 / 6	5 / 14
	2022	4 / 9	4 / 26	4 / 26	5 / 4	5 / 11
	2023	3 / 26	4 / 21	4 / 19	4 / 28	5 / 7
	3カ年平均	4 / 2	4 / 25	4 / 24	5 / 2	5 / 10

表2 年度別果実品質

品 種 ^z	調査年	収穫日 (盛期)	果重 (g)	着色 ^y	硬度 (kgf/cm ²)	糖度 (Brix%)	酸度 (pH)	みつ ^x
夏雄美	2021	7 / 28	279.5	3.0	2.14	12.4	4.84	0
	2022	8 / 2	285.5	3.0	1.24	11.1	4.66	0
	2023	7 / 28	280.2	2.8	1.83	11.5	4.83	0
	3カ年平均	7 / 29	281.8	2.9	1.73	11.7	4.78	0
日川白鳳	2021	7 / 28	287.8	3.0	1.74	10.2	4.50	0
	2022	8 / 2	317.2	2.9	1.46	10.8	4.66	0
	2023	7 / 28	267.3	2.9	2.00	10.5	4.84	0
	3カ年平均	7 / 29	290.8	2.9	1.73	10.5	4.67	0
あかつき	2021	8 / 18	260.3	3.0	1.49	13.6	4.67	0
	2022	8 / 19	312.9	2.9	2.20	12.3	4.58	0.4
	2023	8 / 14	328.5	2.9	1.79	15.0	4.90	0
	3カ年平均	8 / 17	300.6	2.9	1.83	13.6	4.72	0.1

^z品種…台木は「夏雄美」、「あかつき」が「富士野生桃」、「日川白鳳」が「ひだ国府紅しだれ」

^y着色…指数で評価：着色多（3）～なし（0）

^xみつ症の程度…甚（5）、中（3）、軽（1）、無（0）

[その他]

研究課題名：園地更新や新規参入を促す新たな果樹栽培技術に適応する品種の選抜

研究期間：令和3年度～令和12年度

予算区分：県単

掲載誌等：なし